

大

馬甲三〇

明治廿九年四月九日

内閣書記官

雜纂

内閣總理大臣

内閣書記官長

圖

別紙墨瀬事務局機密形紙同同局書類
屬多方ノ件ハ同ノ通ニシテ並ルシ

陸軍省及於該船名及四陸

(卷四)

臺灣事務局調查及議事局局務整理規則 (稿件)

第十六條　臺灣事務局ノ文書ニシテ其ノ屬分ヲ終了シタルモノハ總務部ヨリ之ヲ内國記録課ニ交付シテ保存セシム其ノ事處カラ終了セサルモノハ總務部ニ於テ之ヲ保管ス

本年勅令第百五十九号ヲ以テ臺灣事務局廢止セラレタル慶同局調査及議事局移設整理規則第十六條ニ依レハ該局之文書ニシテ其ノ屬分ヲ終了セシモノハ内閣記録課ニ交付シテ保存セシム一事ニ想定相成居由得志右書類ハ拓殖務省ニ於テ必要モノナル趣存臺灣固有引進半價方便宜ニ可ガシムト語メラレシ阅右ノ通取計可也哉此段相同也

明治二十九年四月十九日

臺灣事務局總務課

内閣總理大臣總書官飯島武之助
飯島

内閣總理大臣總書官飯島武之助文殿

追々奉る事類中而派坐室後陸軍省ニ送付シ
同省ニ於テ屬附セシモノ、概して陸軍軍事二閣
スルモノ有者ノ分、至候全有者於テ保存セシナラレ
ト玉歎清セラム。

馬乙立

明治二九年五月十二日

内閣書記官

内閣總理大臣

廿文

内閣書記官長

廿文

臺灣事務局總務課上申今局文書類
引締済済務付了ノ件